

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭57—109697

⑪ Int. Cl.³

H 04 R 9/02

7/04

9/06

識別記号

1 0 3

庁内整理番号

6433—5D

6835—5D

6433—5D

⑬ 公開 昭和57年(1982)7月6日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ スピーカ

門真市大字門真1006番地松下電
器産業株式会社内

⑮ 実 願 昭55—187380

⑯ 出 願 昭55(1980)12月24日

⑰ 考 案 者 藤井直樹

⑱ 出 願 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006番地

⑲ 代 理 人 弁理士 森本義弘

⑳ 実用新案登録請求の範囲

1 ボイスコイルとスピーカフレームを第1のダンパーで接続し、ボイスコイル上方に位置する平板状振動板の外周とスピーカフレームを第2ダンパーで接続し、前記ボイスコイルの振動を円錐形ドライブコーンを介して前記平板状振動板の駆動点へ伝達する平板型スピーカにおいて、前記ボイスコイルの内側に位置するセンターボールに一端が固定され、他端が前記円錐形ドライブコーンの内部に伸びる固定部を設け、該固定部の前記他端と前記円錐形ドライブコーン内周面とを環状のコルゲーションが形成されたダンパーを介して接続したことを特徴とするスピーカ。

2 ダンパーは、断面V型形状でかつ平板状振動板の面がボイスコイルに対して直角となるように円錐形ドライブコーン内周面に配設された貼付台に、貼着したことを特徴とする実用新案登

録請求の範囲第1項記載のスピーカ。

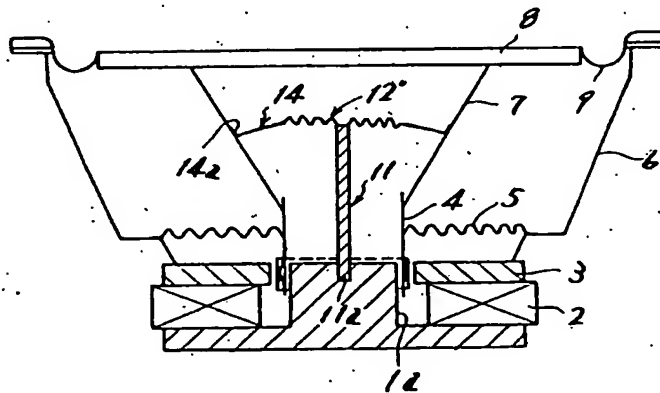
3 ダンパーは、円錐形ドライブコーン内周面に配設されたドーム状環状体に、貼着したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のスピーカ。

図面の簡単な説明

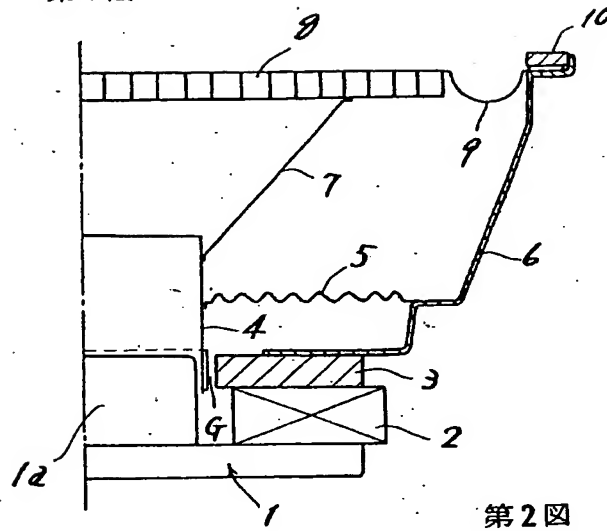
第1図は従来の平板型スピーカの縦断面図、第2図は本考案による平板型スピーカの一実施例の縦断面図、第3図および第4図はそれぞれ本考案の他の実施例の縦断面図である。

1…センターボール付プレート、1a…センターボール、2…リング状マグネット、3…トッププレート、4…ボイスコイル、5…ダンパー(第1のダンパー)、6…スピーカフレーム、7…円錐形ドライブコーン、8…平板状振動板、9…エッジ(第2のダンパー)、11…固定部、12、12'、12''…ダンパー、13…貼付台、14…ドーム状環状体。

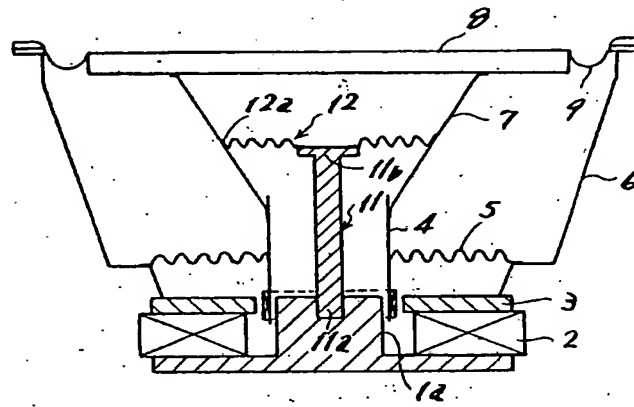
第4図



第1図



第2図



第3図

